

飛島学園コミュニティ・スクール

令和7年2月

飛島学園コミュニティ・スクールは学園・家庭・地域が協働して、飛島の未来を担う子どもの育成を目指します

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことです。令和6年4月に飛島学園に学校運営協議会を設置し、12名の委員で構成された「飛島学園コミュニティ・スクール」が発足しました。コミュニティ・スクールを導入することで、学校と地域が育てたい子ども像や学校が抱える課題を共有し、学校の教育課程の改善・充実や地域の参画による多様な教育活動の実施など学校運営上の様々な対応ができ、特色ある学校づくりを進めていくことができます。

「あいさつができる子の育成」への取組

4月の第1回学校運営協議会では、学園と地域が「どのような子どもを育てたいか」という目標を共有するために話し合いをしました。意見交換の中で、学園の先生や委員からしっかりあいさつができる生徒が少なくなってきたという声が多くあげられました。そこで、今年度の重点課題として「あいさつができる子の育成」を設定しました。

第2回学校運営協議会では、目標を達成させるためには「学園・家庭・地域」が協働して取り組むことの大切さを共通認識し、取組方法について話し合いました。

2学期からは、学園では生徒会を中心にあいさつ運動を展開し、学校運営協議会委員は全員がスクールガードに登録し、登下校の安全を見守りつつ、あいさつ運動を始めました。また、委員が所属する団体でもあいさつについて話題にあげていただきました。

第3回学校運営協議会では、あいさつに関する生徒のアンケート結果を話題にしました。「年度当初に比べると、あいさつができるようになってきた」と答える生徒が多くなった反面、「まだ、学園全体としてはあいさつが十分できていない生徒が多い」との回答もありました。委員の皆さんからも同様の意見が出ていました。

次年度も引き続き、この重点課題に取り組んでいきます。元気なあいさつが飛び交う地域にするためには、地域の皆様のご協力が不可欠です。よろしくお願いいたします。



【学園でのあいさつ運動】

学園の教育活動のサポート 1学期

朝の読み聞かせ
1~6年生 毎学期4回



【おはなしくらぶ】

飛島音頭練習会 6月 1・2年生



【文化協会】

出前授業 6月 5年生



【川崎重工】

出前授業 7月 4年生



【材惣木材】

飛島の防災を語る会 7月 9年生

9年生が防災について自分たちが探究したことをもとに、地域の方と意見交流を行い、アドバイスをいただき、さらに課題について調べ、学びを深めました。



【学校運営協議会委員・教育委員・人権擁護委員・おはなしくらぶ・村職員】



学園の教育活動のサポート 2学期

伊勢湾台風を語り継ぐ会 9月 5・7年生



【地域関係者】

村探検 10月 2年生



【PTA】

デジタル防災マップづくり 10~12月 6年生



【いきいきクラブ】

防災フィールドワーク(通学路点検)をもとに、気付いたことや疑問点について、教えていただいたことを各自がタブレットを活用してまとめ、デジタル防災マップを作成し、発表しました。

出前授業 11月 5年生



【三菱重工】



【名古屋木材】

ふるさとフェスタ学園歌合唱
11月 6・8年生



【文化協会】

人権週間の取組(読み聞かせ)
12月 1~4年生



【PTA】

子どもの安全・学習環境を守る

スクールガード 常時



【地域ボランティア・PTA・学校運営協議会委員】

学園畑整備 9月



【とびしま・ペアレンツ】

地域との交流活動

防災キャンプ 8月



【とびしま・ペアレンツ】

ふれあいもちつき会 12月



【商工会・とびしま・ペアレンツ・PTA】

アドバイス

文部科学省 CSマイスター
愛知教育大学教授 風岡 治様より、今後に向けてアドバイスをいただきました。



この仕組みを活用し、学校運営に地域の声を活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりをさらに進めてほしい。

学校運営協議会委員

会長	久野 鉄男	委員	塚松 一枝
副会長	早川 一樹	委員	半田 泰英
委員	犬飼 敏光	委員	三輪 和彦
委員	大隅 一弘	委員	吉田 昌子
委員	久野 寛子	委員	久野 聖二
委員	立松 佳憲	委員	朝賀 昭仁